



—文化庁移転記念—



京都国際マンガ・アニメフェア実行委員会
京都市産業観光局
〔担当:クリエイティブ産業振興室〕
TEL:075-222-3306

京都国際マンガ・アニメフェア2023

KYOTO INTERNATIONAL MANGA ANIME FAIR

の開催概要及び入場券の販売開始について

京都市及び京都国際マンガ・アニメフェア実行委員会の主催により開催される、西日本最大規模のマンガ・アニメの総合見本市「京都国際マンガ・アニメフェア（京まふ）」について、下記のとおりお知らせします。

京まふは、京都市におけるコンテンツ産業の振興を念頭に、マンガ・アニメを活用した新たなビジネスの創出支援、クリエイターの育成支援・雇用機会の創出、若者や外国人をはじめとした新たな観光客の掘り起こし、マンガ・アニメ文化の海外発信によるコンテンツ都市・京都のブランド向上を目的として、2012年から開催しているものです。

12回目の開催となる本年の京まふは、文化庁移転を記念して開催するとともに、2025年大阪・関西万博を見据え国内外への情報発信・ブランド向上にも取り組みます。過去最大規模の多くの出展ブースや人気声優によるステージイベントで、京都のまちを盛り上げます。

記

1 開催期間・会場

開催期間：令和5年9月16日（土）・17日（日）

会 場：みやこめっせ（メイン会場）

（〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の1）

午前9時～午後5時（17日は午後4時まで）※入場は終了の30分前まで
ロームシアター京都（メイン会場）

（〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町13）

京都国際マンガミュージアム（第2会場）

（〒604-0846 京都市中京区烏丸御池上ル）

午前10時半～午後7時半（開館時間2時間延長）※入場は終了の30分前まで
京都館PLUS X（オンライン会場）

京都伝統産業ミュージアム（サテライト会場）

（〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の1 地下1階）

午前9時～午後5時（17日は午後4時まで）※入場は終了の30分前まで
梅小路公園（サテライト会場）

（〒600-8836 京都市下京区観喜寺町56-3）

2 入 場 券

チケット各種：京まふおこしやすチケット：12,000円（税込） ※120枚限定
前売り券：1,600円（税込）／各日
（8月23日（水）販売分までステージ観覧応募権付。以降は無し）
当日券：2,000円（税込）／各日
京まふファストパス：各日2,000円（税込）※別途入場券が必要
京都国際マンガミュージアム共通入場券：2,400円（税込）
京伴祭共通入場券：10,000円（税込）
発売開始日時：令和5年7月20日（木）正午
購 入 方 法：各種プレイガイドから御購入ください。
<http://kyomaf.kyoto/tickets/>



3 内 容

メイン会場には、過去最多の74企業・団体、174小間（※7月20日現在）が出展し、人気作品のブースやステージが、京まふを盛り上げます。
会場内では、コラボビジュアルを活用した京まふオリジナルグッズの販売に加え、クリエイター支援や地域連携イベントも充実しています。
また、京まふ2023おこしやす大使に就任した声優の伊東健人さん、高橋李依さんには、ステージイベントに登場する等、京まふ2023を盛り上げていただきます！



いとう けんと
● 伊藤 健人
81プロデュース所属。東京都出身。
主な出演作に『ヒプノシスマイク -Division Rap Battle-』観音坂独歩、『【推しの子】』ゴロー、『沼にハマってきいてみた』ぬっしー役等がある。
2022年にソロアーティストとしてもデビューしており、1st EP「華灯」が好評発売中。



たかはし りえ
● 高橋 李依
81プロデュース所属。埼玉県出身。
主な出演作に『【推しの子】』アイ役、『地獄楽』杠役、『この素晴らしい世界に祝福を！』めぐみん役等がある。
A-Sketch/Astro Voice レーベルにてアーティストとしても活動中。

京まふ2023の注目ポイント

- 1 劇伴音楽フェス「京伴祭」との共催
- 2 京都伝統産業ミュージアムを活用した京都の伝統産業との連携
- 3 立命館大学と連携した京都散策マップの作成
- 4 第2会場「京都国際マンガミュージアム」への臨時便の運行

詳細情報は、別紙「京都国際マンガ・アニメフェア2023 開催概要」を御参照ください。
※ 最新情報は随時、公式HP (<http://kyomaf.kyoto/>) で更新します。



4 主 催

主催：京都国際マンガ・アニメフェア実行委員会、京都市

共催：KYOTO CME X実行委員会、京都国際マンガミュージアム、
京都コンピュータ学院・京都情報大学院大学

協力：「伝統産業の日」実行委員会、京都伝統産業ミュージアム、
Ani Love KYOTO 実行委員会



令和5年度文化資源活用推進事業